



北松西高だより



e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

第4号 令和5年7月28日 発行

◆8月の行事予定◆

「ふるさとを想う」

北松西高校校長 大谷 幸治

北松西高校に赴任して3ヶ月が経過しました。4月当初から会議の連続でした。小中高一貫教育関連会議、高校魅力化推進協議会、CORE関連事業運営指導委員会、そして今年度からは、学校運営協議会（コミュニティースクール）も始まりました。全ての会議の大元は深刻な人口減に由来しています。1950年には約11000人の住民で賑わっていた小値賀島も1990年には約4600人、2023年は約2200人と激減しています。老年人口は50%を超え、若者の島外流失もとどまる所を知りません。本校の生徒数も1976年の417名を最高に、1990年には195名、2010年には80名、2023年は23名と激減しています。現在は就職・進学でほぼ全員が島外に出ているのが現状です。

一方で、嬉しいニュースもあります。自然増加率はマイナスが続いているものの、ここ数年は若い世代のUターン、Iターンが微増し、結果的に社会増が自然減を上回る年が出始めたのです。町を歩いていると、古民家を改装したおしゃれな飲食店や美味しいパン屋さん、ケーキや新鮮なスイーツが楽しめるカフェが其処此処に見られます。私もすでに何度もお世話になっているお店ばかりです。彼らの中には、小値賀で生まれ育ち、いったんは就職や進学で島外に出たものの、様々なスキルを身につけふるさと小値賀へ戻ってきた方々がたくさんいらっしゃいます。また、地元出身者ではない方々が、小値賀町の潜在能力を感じ取り、島の現状を分析し、新たなビジネスモデルを考案され、ご自分のライフワークの確立と結果的に地域貢献との両立を成し遂げられている方々もたくさんいらっしゃいます。

小値賀町では、小中高一貫教育の核となる活動として、小値賀町が抱える様々な課題を、小学校では「知る」、中学校では「問う」、高校では「提案する」という形で実践しています。生徒たちは総合的な探究の時間に小中で学んだ「小値賀学」を基に地元の課題を掘り下げ、高校3年生の7月末に行われる議会発表において各班の最終提案が披露されます。既に大学生となった生徒の中には、高校で発表した提案を大学で更に深め、専門知識に裏付けされた実践を行っている生徒もいます。今年度の3年生の中にも近い将来小値賀のために貢献したいと考えて進学する生徒もいます。先述したとおり、今年度からはコミュニティースクール制度が始まりました。学校と地元が従来以上の強固な関係を築き、地元には不可欠な存在になるのが本校の使命です。2学期は、行事が目白押しです。是非とも本校に足を運んでいただき、生徒の頑張りを見ていただければと存じます。今後もふるさとを想い、世のため人のために汗を流す健全で賢明な生徒の育成に尽力せねばと思う毎日です。

日	曜	行事予定
1	火	3年夏季学習会(～4日)
2	水	体育祭合同応援旗制作(～4日)
3	木	
4	金	
5	土	3年全統マーク模試(河合塾)
6	日	3年全統マーク模試(河合塾)
7	月	
8	火	
9	水	登校日 平和学習 大掃除
10	木	学校閉庁期間(～15日)
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	夏季補習(～18日)
18	金	ノ一残業デー
19	土	3年 小論模試 [バド]KTN杯
20	日	
21	月	授業開始式 専門委員選出 服装頭髪検査 自転車点検 1年・2年α夏季課題確認テスト①
22	火	2年 α夏季課題確認テスト② ⑥⑦体育祭練習
23	水	⑤西高祭準備 ⑥⑦体育祭練習
24	木	⑤西高祭準備 ⑥体育祭練習 ⑦体育祭合同練習
25	金	⑤西高祭準備 ⑥⑦体育祭合同練習
26	土	
27	日	
28	月	⑤西高祭準備 ⑥⑦体育祭合同練習・係打ち合わせ
29	火	⑤西高祭準備 ⑥⑦体育祭合同練習・種目説明会
30	水	(AM)体育祭予行 (PM)合同練習
31	木	⑤西高祭準備 ⑥⑦体育祭合同練習

人生の達人に学ぶ！

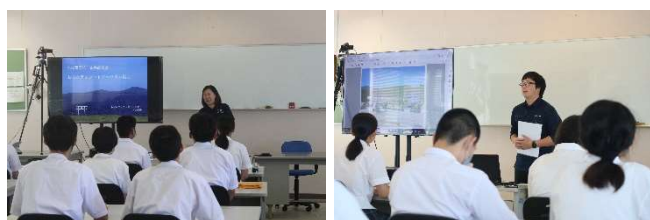
7/7（金）、人生の達人セミナーを実施しました。今年度は、本校OBで、小値賀町国民健康保険診療所 事務長の永田敬三様をお招きし、「一島入魂～七転八起～」のテーマでお話していただきました。温かいエピソードを交えつつ、人との出会いや仕事・学習への向き合い方について熱く語っていただきました。



おちか企業説明会

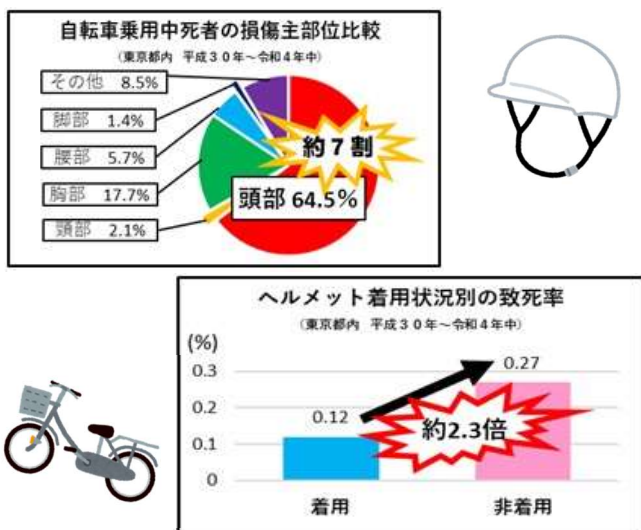
職業意識の向上や小値賀で働くことの理解を深めるため、小値賀で地域貢献してくださっている方々に講演をしていただきました。今年度はIT、友建設、地域おこし協力隊、管理栄養士、保健師の方々に熱く語っていただきました。

就業に関する知識だけでなく、これからを生きる高校生に向けてのご助言をいただいたことで、生徒たちは自分自身の現状と向き合い、各々の進路実現に向けてこれまで以上に日々努力しようと意欲を高めることができました。



自分の命は自分で守る！

改正道路交通法により、全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっています。登下校時や私生活などで自転車を運転する際は、事故が起こらないように気をつけることはもちろんですが、事故による被害軽減のためにヘルメットの着用にも努めましょう。



高大連携長崎大学出前講座

高大連携事業の一環として長崎大学の先生を招き、大学での授業体験をさせていただきました。教育学部の武藤先生の講義では、プログラミングの面白さや論理的思考力を様々な場面で身に付けていくことの重要性について学ぶことができました。また、工学部の石橋先生の講義では、風景の捉え方や作り方について学ぶことができました。生徒たちは今回の講義を通して、大学での研究に対する興味・関心を高めただけでなく、学ぶことの大切さや楽しさを感じることができました。これからの進路選択に活かしてほしいと思います。



9月上旬の中高合同体育祭および西高祭に向けて、現在、準備を進めています。仲間と一丸となって、全力で臨む生徒の姿をぜひご覧ください。皆様のお越しをお待ちしております！



中高合同体育祭

日付：9月3日（日） 9：00～
場所：北松西高校 グラウンド
※雨天の場合、4日または5日に延期

西高祭

日付：9月10日（日） 9：00～
場所：北松西高校 体育館